

横川もちつき会



12月13日、横川地域づくり委員会主催の「横川もちつき会」が開催され、約40名の地域の方が集まりました。普段はなかなか見られないもちつきの様子に、子ども達も興味津々で、もちつきを楽しんでいました。

最後に、みんなで協力して作った美味しいおもちと日頃の感謝の気持ちを書いた折り紙を、参加できなかった高齢者世帯に配り、地域全体で美味しいおもちを味わいました。

関保育所もちつき感謝会

12月15日、関保育所でもちつき感謝祭が行われました。始めに日頃お世話になっている地域みなさんに感謝の気持ちを込めて、「サンサンサンタさんの手遊び」と「流星」を披露しました。そして、園児と地域みなさん一緒になって「よいしょ！よいしょ！」とかけ声を合わせ、力いっぱいもちつきをしました。みんなで力を合わせて作ったおもちはとても美味しく、保育所内はたくさんの笑顔と、「おかわり！」の声で溢れていました。



関保育所運動教室



12月10日と17日に、関保育所で、七ヶ宿中学校の三田村校長先生、柳谷先生が講師となって運動教室が開催されました。新聞紙を使っての運動や、マット、ボールを使っての運動教室に、園児たちは元気いっぱい走って飛んで、動き回りました。講師の先生方のお手本を一生懸命真似しながら、楽しんで取り組んでいました。寒い中での運動教室となりましたが、寒さに負けることなく、友だち同士競って励まして仲良く体を動かしていました。

米・食味分析鑑定コンクール 惜しくも受賞ならず

11月22日～23日、石川県小松市を会場に「第17回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会」が開催されました。国際総合部門のほか4部門での金賞や特別優秀賞を目指し、今年度は5,119検体の自慢の米が全国から出品されました。昨年まで6回の受賞をしている本町からも8人15検体、また七ヶ宿小学校からも出品しましたが、惜しくも今回は受賞できませんでした。来年は熊本県菊池市で開催されます。今年以上に、おいしく良質な「環境王国・七ヶ宿源流米」に向け、八十八以上の手間ひまと、愛情を注いだ米作りを行っていただき、再度受賞されるよう期待します。



▲環境王国のブースでPR

2015みやぎふるさとCM大賞「ほのぼの賞」受賞



11月26日、仙台市イズミティ21で「2015みやぎふるさとCM大賞発表・審査会」が開催されました。七ヶ宿町からは入庁5年以内の若手職員が、町内の方にご協力いただき「人のあたたかさ」をテーマにした作品を制作しました。県内各市町村から29作品のエントリーがあった中、七ヶ宿町は「ほのぼの賞」を受賞しました。会場の審査員からは、「こういう作品を待っていた！」と高い評価をいただきました。審査会の様子は平成28年1月3日午後3時55分から、KHB東日本放送で放送される予定です。是非ご覧ください。

わらじ作り講習会を開催

12月5日・6日の2日間、高齢者センターを会場にわらじ作り講習会が開催されました。わらじ作りの技術を若い世代に伝え、後継者を育てようと、松村正一さん、斎藤一正さん、数又勇さん、吉村さだるさんが講師となり、延べ39名が参加しました。実際に編んでみると予想外に難しいようで、講師のみなさんの手つきに参加者のみなさんはとても驚かされていました。それぞれ苦戦しながらも、自分だけのわらじを完成させていました。神戸から参加された方もいて、次回の講習会にも参加したいと意欲をのぞかせていました。次回は1月16日・17日に開催予定です。



あなたも七ヶ宿町シルバー人材センターで働きませんか？

シルバー人材センターでは、会員の募集も行っております。60歳以上の方で、「特技を活かして役立てたい」と思いの方、お気軽にお問い合わせください。

●お問い合わせ シルバー人材センター (☎37-2231 担当：増子)